

巡回バスのルート変更で 市民に寄り添った停留所を

巡回バスルートの変更 更について

停留所の増設及び変更の 今後の展開について。

企画財務部長 バス停留所を増設する場合、安全に運行できる道路幅員があるか、車両が旋回するスペースがあるか等の基準を確認するとともに、運行時間が長くなり過ぎないように総合的に運行の可否を検討している。今後の停留所の増設に

については、地元自治会等からの要望を基に検討していく。停留所の変更については、停留所間の距離が長くなるおそれもあるので、地元との合意形成や公共交通空白地の拡大を招かないように精査する必要があると考えている。いずれの場合も、慎重な検討を重ねて、一人でも多くの市民の方に乗車していただけるよう、市民目線での巡回バスの利便性向上に努めていく。

公園について

危険性がある遊具は、今後どのように管理していくのかお伺いします。

市長 樹木の状況に応じた剪定・害虫駆除等を行い、遊具や施設は必要に応じて修繕や更新を行う



体を動かして
いつまでも健康に！



石川 周三
(いしかわ しゅうぞう)



録画映像
はこちら

など、市民の身近な公園を安心・安全で快適に利用していただけるよう努めていく。

鹿窪運動公園武道館 屋根改修について

鹿窪運動公園武道館は竣工45年になり、雨漏りやその他不具合が出てきています。改修すべきと考えますが、市長の所見をお願いします。

市長 誰もがスポーツ・

レクリエーションを楽しめる環境を整えるためには、市民ニーズや既存・近隣施設との兼ね合いを検証し、財政面を考慮しつつ、施設の管理運営を行うことが大切であると考えている。

武道館の大規模改修については、老朽化が著しい施設であるが、利用状況などを総合的に判断した上で、慎重に検討していく。

